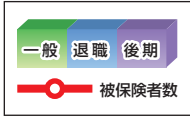
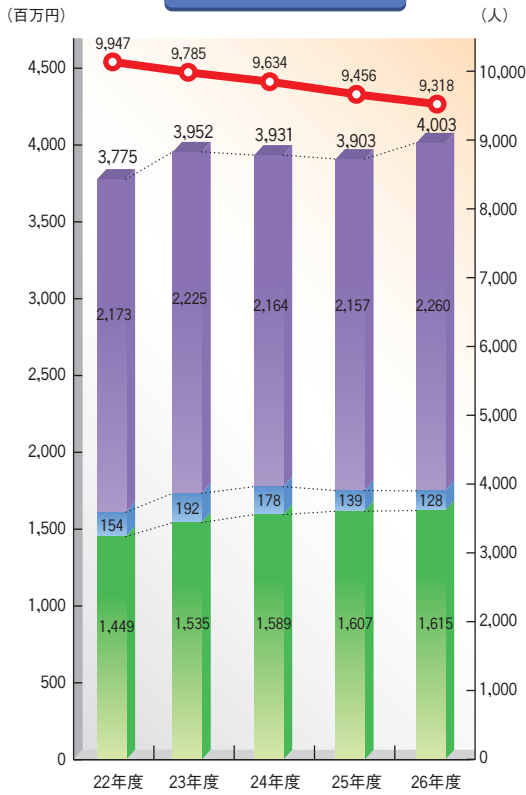


那珂川町

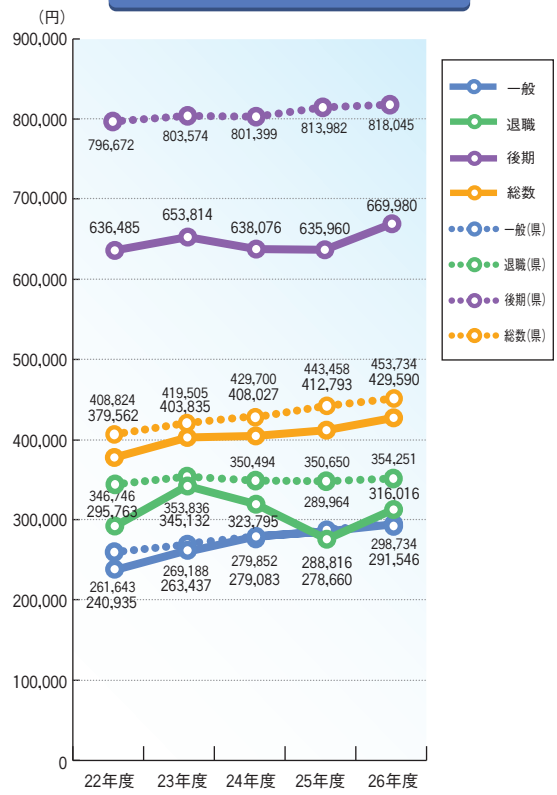
那珂川町



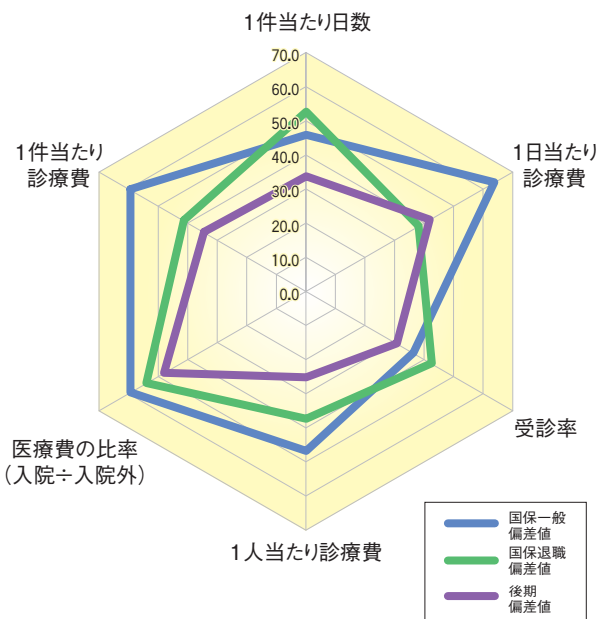
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

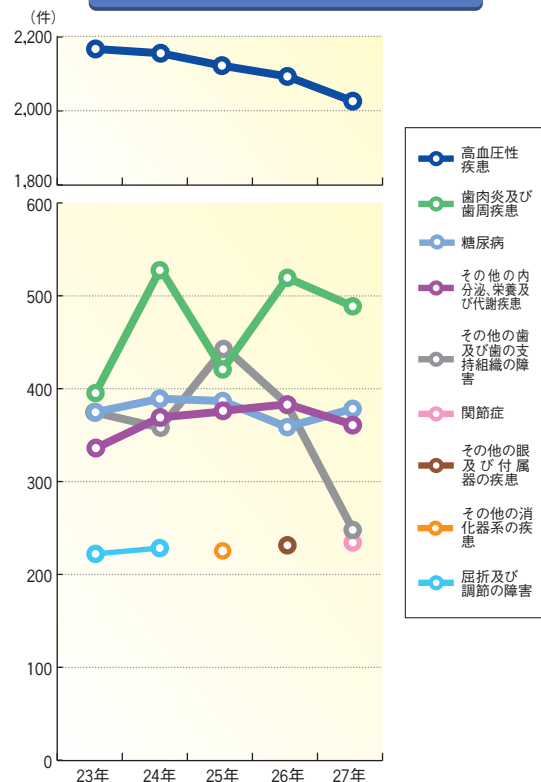


平成26年度 3要素と医療費諸費(県平均との比較)

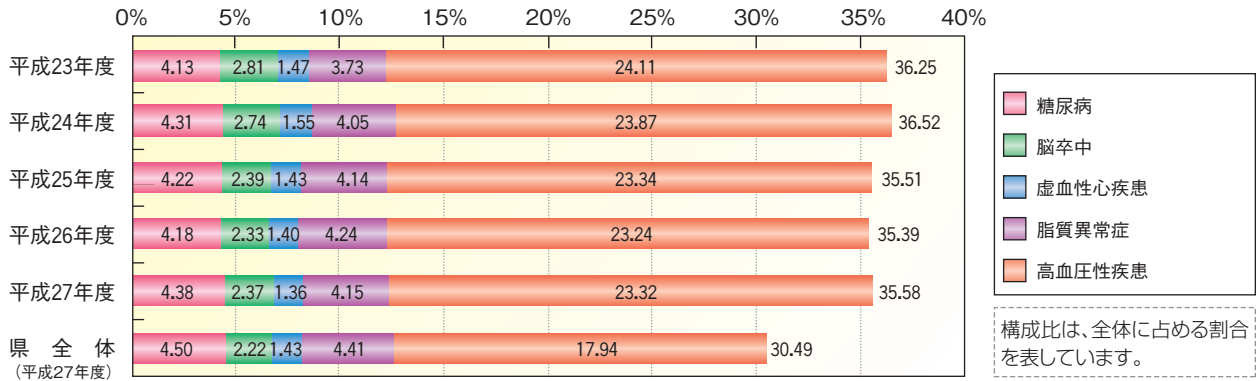


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

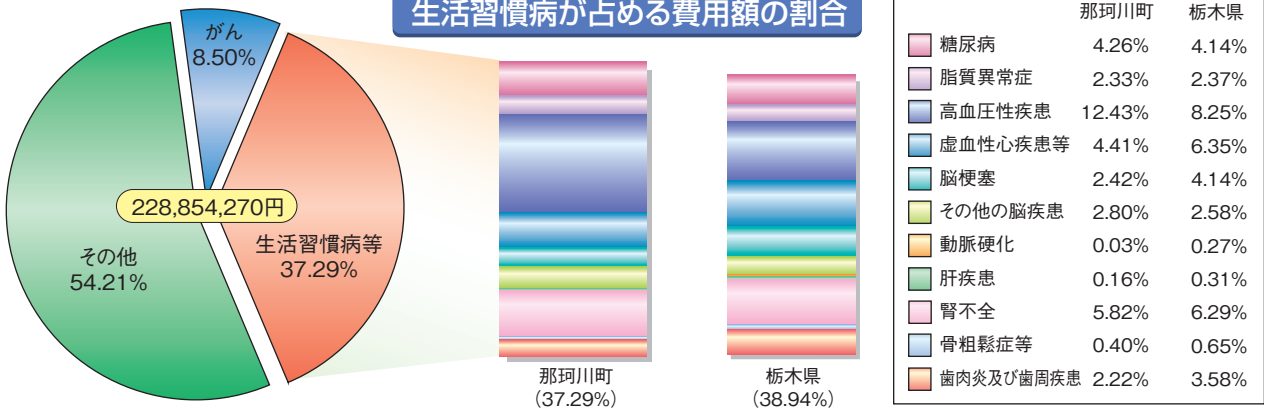
多受診疾病上位6位の推移



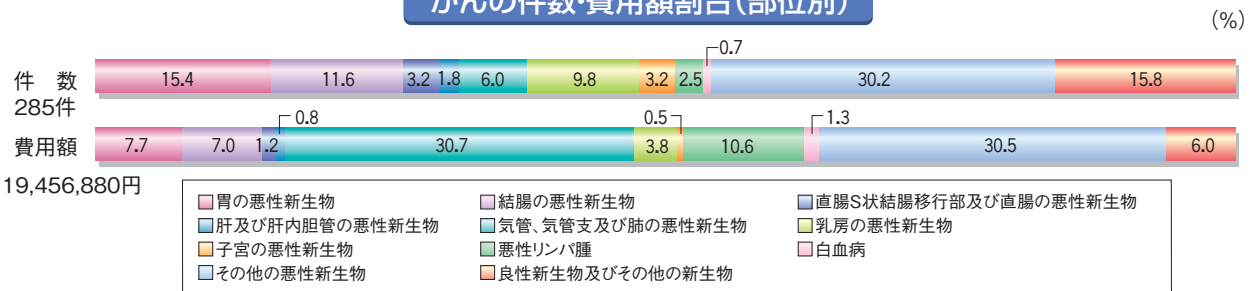
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



那珂川町の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成26年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般1,615,167千円(100.5%)、退職127,987千円(92.0%)、後期2,259,621千円(104.8%)で、全体では4,002,775千円(102.6%)と増加している。()は前年度との比較。

平成26年度平均被保険者数は9,318人で、内訳は一般5,540人、退職405人、後期3,373人である。前年度比較すると全体で98.5%と減少している。

また、平成26年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は429,590円(16,797円増)、一般は291,546円(2,730円増)、退職は316,016円(37,356円増)、後期は669,980円(34,020円増)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、一般は1件当たり日数、受診率、1人当たり診療費を除きいずれも県平均を上回り、退職は1件当たり日数、医療費の比率が県平均を上回り、後期はいずれも県平均を下回る偏差値となっている。

★疾病の状況

平成27年5月診療分の件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌・栄養及び代謝疾患、5位その他の歯及び歯の支持組織の障害、6位関節症で、中でも5位その他の歯及び歯の支持組織の障害は、前年比件数0.69倍、費用額0.53倍と減少した。

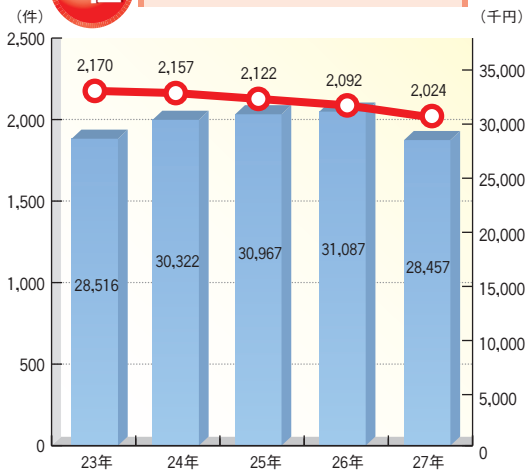
また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、県全体と比べ5大生活習慣病全体の構成比はかなり高く、中でも高血圧性疾患は高い構成比となっている。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成27年5月診療分の総費用額が228,854,270円で、がんが8.50%、生活習慣病関連が37.29%を占めている(県全体 がん11.90%、生活習慣病関連38.94%)。費用額が占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患12.43%、腎不全5.82%となっている。

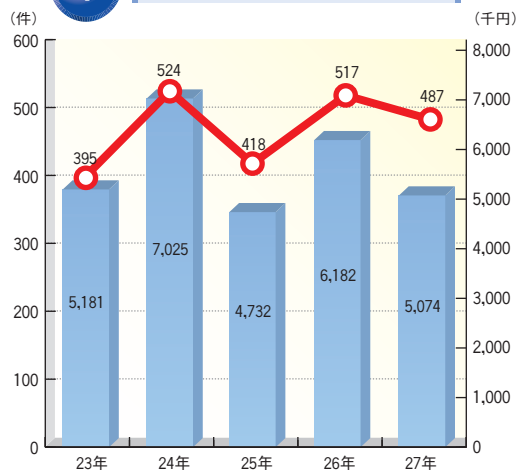
がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では胃の悪性新生物、結腸の悪性新生物、費用額では気管・気管支及び肺の悪性新生物が高い割合を占めている。

多受診疾病 上位6の年次推移

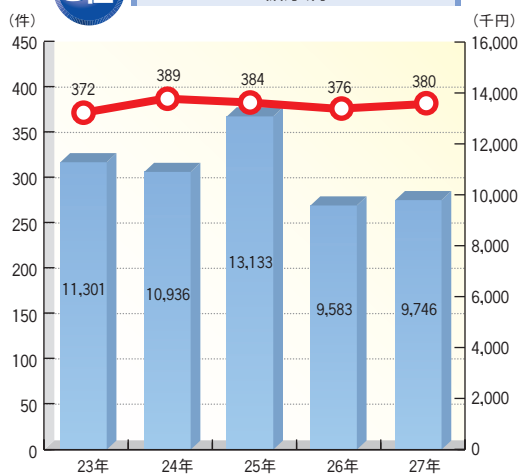
1位 高血圧性疾患



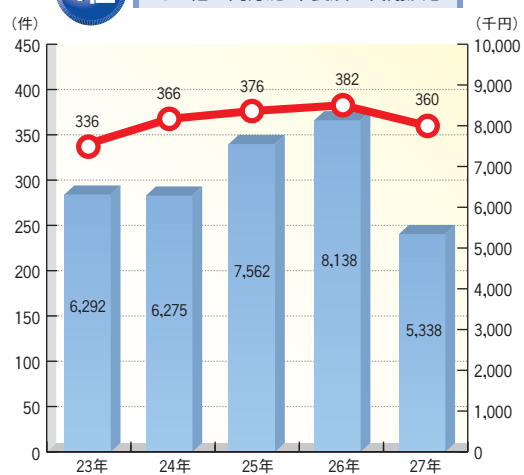
2位 歯肉炎及び歯周疾患



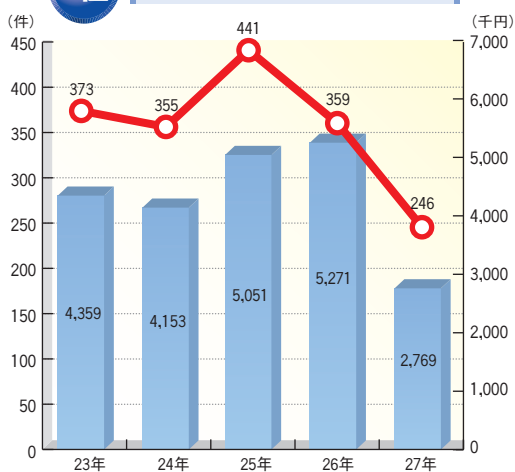
3位 糖尿病



4位 その他の内分泌・栄養及び代謝疾患



5位 その他の歯及び歯の支持組織の障害



6位 関節症

